

## サポセンを使ってみました!



令和4年1月にオープンした開成町民活動サポートセンター(サポセン)。気になるけど、どう使えばいいかわからない…。ということで、サポセン交流スペースを実際に使ってみました!

☎ 企画政策課 ☎84-0312

①町民センター2階で受付。用紙に記入し、席札をもらいます。

②持参したPCで作業。充電もできます!

③使った後はきれいに消毒。帰りは席札を受付に返すだけ!



サポセンの使い方や設備などを動画でもご紹介!

動画はこちら



実際に使ってみたらとっても便利!でも、公共施設はいろいろと制限があるんじゃない?

まちづくり情報特派員  
いしざき まさみ  
石崎 雅美

### 何を使えるの?



そんなことないですよ!子どもは宿題に、大人は作業や打合せ、たまにおしゃべりなど…お気軽にご利用ください!



企画政策課  
こがね ひろこ  
小金 寛子

### 誰が使えるの?

交流スペースは年齢・居住地を問わず、誰でも使えます。利用登録をすれば会議室も利用できます!



開成町民活動サポートセンター  
開成町延沢 773  
(開成町民センター2階)  
休館日: 月曜日が祝日の日、  
年末年始(12/28~1/4)  
開館時間: 9時~21時  
(月のみ16時まで)



サポセンの詳細はこちら

### 取材後記

誰でも(開館時間なら)いつでも使えて、Wi-Fiも完備!文房具や印刷機もそろっているなんて!!取材してびっくりしました。サポセンは便利で開かれた施設だったんですね。まさにみんなのワークスペース!ぜひ皆さんも有効に使ってみてください。

まちづくり情報特派員 石崎 雅美



# 気づこう、なくそう 障がい者・高齢者虐待

☎ 福祉介護課 ☎84-0316



虐待は子どもに対するものだけではありません。障がい者や高齢者に対する虐待の事案も近年増えています。「虐待=暴力をふるう」というイメージが強いかもしれませんが、お金に関するトラブルなども含まれます。虐待の理由は、家族など介護者の心の疲労や金銭問題などさまざまです。介護する側・される側双方の不安や悩みを理解しましょう。虐待の加害者は家族や施設従事者などが主に挙げられます。周りの方々が障がい者や高齢者、その家族の異変を感じ、相談や通報したことによって虐待が判明したケースが多くあります。次のチェック項目に当てはまる方がいたら、虐待を受けているかもしれません。

みなさんの周りにこんな方はいませんか?

- 家に帰りがたらない
- 汚れたままの服を着ている
- 家族の話題を避ける
- 怒鳴り声が聞こえる
- 怪我が多い
- 施設等の職員を怖がっている

もしかして…と思ったら、お気軽に町福祉介護課や地域包括支援センターにご相談ください。



福祉介護課 夏苺 志帆

### 相談・通報窓口

障がい者虐待  
福祉介護課 ☎84-0316

高齢者虐待  
地域包括支援センター ☎83-7688



### 神奈川県の虐待の状況(令和2年)

被害者	虐待した者(加害者)	相談・通報件数	虐待判断件数
障がい者	養護者(家族など)	197件	80件
	福祉施設従事者等	171件	44件
	使用者(職場関係者)	72件	20件
高齢者	養護者(家族など)	2,221件	909件
	介護施設従事者等	173件	52件

### 地域でできるストップ虐待!

私たちのちょっとした思いやりとコミュニケーションで、障がい者や高齢者を虐待から守ることができます。

### 声かけ

障がい者や高齢者、その家族に気になる変化があったら、ちょっとした声かけを。

### 見守り

日ごろから地域で声をかけあい、近所との関係づくりをしましょう。

### 相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、相談窓口への相談をすすめましょう。